

明るく・楽しく・元氣良く



QCサークル活動

It's a *New* BOOK

発行：2012年2月5日

QCサークル京浜地区・顧問・前川 恒久

「基礎からわかる品質管理」

“品質管理”の専門家パワーアップ研究所の市川享司先生が放つ
ナツメ社から“基礎からわかる”シリーズ

図解 基礎からわかる品質管理 すんなりわかる!



昨年発売された“基礎からわかる”シリーズの「品質管理」では、第1章の「品質管理とは？」では、品質管理の歴史から始まり、第2章「品質保証とは何か?」、第3章「製造部門の品質保証の仕組みづくり」、第4章「ヒューマンエラー防止策」、第5章「品質管理の実践」、第6章「品質を改善する手法(1)」、第7章「品質を改善する手法(2)そして第8章では「QCサークル(小集団)活動」について具体的に紹介されています。

簡単に口にしてきた「品質管理」という言葉の原点がどこにあるのか、長年、抱えていた疑問を解決するシューハート博士の話から、QCサークルの生みの親とされる石川馨博士の話、「統計的品質管理」やTQCからTQM、さらには「QC的ものの考え方」などをタイトルどおり“基礎”から学べます。

QCサークル関東支部京浜地区顧問のパワーアップ研究所所長・市川享司先生は、長年にわたり品質管理活動をはじめ、QCサークル活動や「ヒューマンエラーと防止策」「儲かる5Sとムダ取り」「目で見える管理」など、職場改善活動の指導などを行っています。

ナツメ社から“基礎からわかる”という新シリーズの「基礎からわかる品質管理」が昨2011年12月発売されました。

この本の嬉しいところは、各章の最後に「練習問題」が入っている点です。

第1問「品質管理(QC)はアメリカのウエスタン・エレクトリック社の技師シューハートが……」、○か×かと、思わずページを戻り、読み直して確認するなど、市川先生の策にハマリ、品質管理の歴史をすっかり理解することができました。

従来の品質管理関係の本にはない易しい表現で基本を学ぶことができる本です。ぜひ、書店で手にとってご覧ください。